

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年4月17日 (2008.4.17)

【公開番号】特開2005-255977(P2005-255977A)

【公開日】平成17年9月22日 (2005.9.22)

【年通号数】公開・登録公報2005-037

【出願番号】特願2004-343721(P2004-343721)

【国際特許分類】

C 1 0 M 169/02 (2006.01)

C 1 0 M 115/08 (2006.01)

C 1 0 M 117/02 (2006.01)

C 1 0 M 117/04 (2006.01)

C 1 0 M 125/04 (2006.01)

C 1 0 M 125/10 (2006.01)

C 1 0 M 125/22 (2006.01)

F 1 6 C 19/26 (2006.01)

F 1 6 C 33/66 (2006.01)

C 1 0 N 10/02 (2006.01)

C 1 0 N 10/10 (2006.01)

C 1 0 N 20/06 (2006.01)

C 1 0 N 30/06 (2006.01)

C 1 0 N 40/02 (2006.01)

C 1 0 N 50/10 (2006.01)

【F I】

C 1 0 M 169/02

C 1 0 M 115/08

C 1 0 M 117/02

C 1 0 M 117/04

C 1 0 M 125/04

C 1 0 M 125/10

C 1 0 M 125/22

F 1 6 C 19/26

F 1 6 C 33/66 Z

C 1 0 N 10:02

C 1 0 N 10:10

C 1 0 N 20:06 Z

C 1 0 N 30:06

C 1 0 N 40:02

C 1 0 N 50:10

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月3日 (2008.3.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

増ちょう剤と基油を含むグリース組成物に、該グリース組成物全体に対して、無機ビスマス系添加物 0.01～15 重量%を添加してなるグリース組成物であって、

前記増ちょう剤は、ウレア系化合物およびリチウム石けんから選ばれる少なくとも1つの化合物であり、

前記基油は、ポリ-α-オレフィン油、鉱油、エステル油およびエーテル油から選ばれる少なくとも1つの油であることを特徴とするグリース組成物。

【請求項2】

前記無機ビスマス系添加物は、グリース組成物全体に対して、無機ビスマス系添加物 1～15 重量%を添加したことを特徴とする請求項1記載のグリース組成物。

【請求項3】

前記無機ビスマス系添加物は、ビスマス粉末、硫酸ビスマスおよび三酸化ビスマスから選ばれた少なくとも1つの物質であることを特徴とする請求項1または請求項2記載のグリース組成物。

【請求項4】

内輪および外輪と、この内輪および外輪間に介在する複数の転動体とを備え、この転動体の周囲にグリース組成物を封入してなる転がり軸受であって、前記グリース組成物は請求項1ないし請求項3のいずれか1項記載のグリース組成物であることを特徴とする転がり軸受。

【請求項5】

前記転がり軸受が、ころ軸受であることを特徴とする請求項4記載の転がり軸受。